

(長良川河口堰検証プロジェクトチーム報告書 提言事項)

## 愛知県の率先的行動

愛知県内の農業用水の取水実態  
及び使用実態の調査

農地計画課  
土地水資源課

## 愛知県の率行的行動

### 「愛知県内の農業用水の取水実態及び使用実態の調査」について

#### 1 主 旨

長良川河口堰検証PT報告書において「愛知県内の農業用水の取水実態及び使用実態の調査」が要請され、さらに愛知県長良川河口堰最適運用検討委員会においても、木曾川水系を代表する濃尾用水を対象とした実態調査の実施が求められている。

#### 2 農業用水の取水実績について

農業用水の取水実績について、関係機関（東海農政局、水資源機構）から資料を入手した。

#### 3 農業用水の使用実態について（濃尾用水の現状）

濃尾用水地域は、農地面積約 10,000ha におよぶ広大な地域で、全体延長約 4,600km の水路が網の目のように広がっており、混住化の進展に伴い幹線・支線級水路は用排分離が行われつつあるものの、末端水路は用水と排水が兼用されている。

本地域は、灌漑開始時期から番水（例：週に 3 日のみ取水・残り 4 日は断水）やポンプによる用水補給を強いられるなど、恒常的な水不足をきたしている。また、用排兼用水路では、宅地からの雨水や排水を受け入れながら配水管理を行わざるを得ず、市街地の治水に配慮した管理も余儀なくされている。

#### 4 濃尾用水地域農業用水実態調査について

濃尾用水地域の取水実態、配水実態、地域特性等を定量的・定性的に把握するために農業用水の使用実態調査について検討する。

（想定される調査項目）

取水実績の解析

水路形式・立切（堰）・補給ポンプ等施設状況の調査

番水実態の解析

必要水量の把握

その他